

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和7年4月28日

提出区分	実績	整理番号	1	課題区分	B		
横断的な課題	人々が、交流し活躍する暮らしの推進						
地域重点政策	北信州に生まれ・育ち・集まる人々が、交流し活躍する暮らしの推進					北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	総務管理課	
事業名	おためしこどもカフェ実施事業				電話	0269-23-0200	
				E-mail	hokuchi-kenmin@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	・地域の多様な担い手により、「こどもの居場所(みんなの居場所)」を創出する。					
	現状と課題	<p>(現状)管内では16箇所の「こどもカフェ」が運営されているが、中野市に11箇所と地域に偏りがある。</p> <p>(課題)取組のない地域では、こどもカフェについて、「地域の居場所」「みんなの居場所」という認識が薄く、こどもの貧困対策のためのものというイメージが強いため、自分または自分の地域には関係ないと思ってしまう。</p> <p>また、関心を持って、一人ですべてをやらなければ開設できないと考え、諦めてしまっている人も少なからずいるため、イメージの払拭と支援体制の周知を行う必要がある。</p>					
	内容 (変更後の内容)	<p>(1)セミナーの開催(3回)</p> <p>地域の社会福祉協議会と協力し、こどもカフェの運営に興味関心のある方(運営主体となり得る方)へ向けて、こどもカフェの正しい知識や支援体制、効率的な運営方法等を学ぶ機会を設け、開設への機運醸成及び支援者の掘り起こしを図る。</p> <p>令和6年7月19日(金) 主催:中野市社会福祉協議会 令和6年10月30日(木) 主催:中野市社会福祉協議会 令和6年11月27日(水) 主催:飯山市社会福祉協議会</p> <p>(2)「お試しこどもカフェ」の開催</p> <p>こどもカフェの取組が進んでいない地域において、こどもカフェ既設団体等の協力を得ながらモデル的にこどもカフェを開設し、管内のこどもカフェ増設に向けた機運醸成を図る。</p> <p>日時:令和7年3月9日(日) 場所:ほなみふれあいセンター(山ノ内町佐野) 参集者:こどもカフェの運営に興味のある方(キーパーソン)、地域住民 等 内容:ラッシーづくり、焼きマシュマロ作り、交流会</p>					
事業期間	令和6年4月			～	令和7年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	おでかけこどもカフェ実施事業	こどもカフェのモデル開催	35,170	食材等購入費 30,170 コピー代 5,000			
	合計		35,170				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	R6こどもカフェ新規開設数		1箇所以上	2箇所	● 達成		
	モデル開催参加者のこどもカフェを必要と考える割合(交流会参加者(35名)を対象に挙手による会場アンケートを実施。)		半数以上	80%	○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	<p>【実績】</p> <p>(1)中野市・飯山市においてセミナーを開催 令和6年7月19日(金)「地域×居場所づくりセミナー」 令和6年10月30日(木)「地域×居場所づくりセミナー 作戦会議編」 令和6年11月27日(水)「子どもの居場所づくりセミナー」</p> <p>(2)「お試しこどもカフェ」を開催(参加者:64名)</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー参加者のうち1名が、中野市でこどもカフェを開設した。 ・他にも、事業の周知等により1名が中野市内でこどもカフェを開設した。 ・セミナー、「お試しこどもカフェ」の参加者が、今後、山ノ内町内で新たに居場所の創出を検討している。(開設時期は未定。開設に向け、今後も継続的にフォローを行う。) ・こどもの居場所(みんなの居場所)の必要性を周知することができた。 						
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の多様な担い手により、「こどもの居場所(みんなの居場所)」を創出する。 ・セミナーでは、横の繋がりをつくる仕掛けを組み入れ、こどもカフェの開設に興味関心のある方(キーパーソン)と既存こどもカフェ運営者の繋がりづくりを行う。 ・こどもカフェ(みんなの居場所)のイメージを持ちやすくするため、「お試しこどもカフェ」を開催する。 						